

## 雪景色 最高の日和になりました！雪山ハイキング 高川山

山行日 令和2年1月19日（日）

参加者 計14名

行程 新松戸駅 6:50=初狩駅 9:16/9:30-登山口入口 9:55/10:00-（女坂）-高川山 11:35/12:05-（中谷入コース）-尾県郷土資料館 13:35/13:45- 田野倉駅 14:05/14:14=新松戸駅 17:02

今回の山行は、18日の実施日が悪天候のため、急遽19日に変更となり、参加者も23名から14名になってしまいましたが、ラッキーなことに前日に雪が降ったので、新春初歩きにピッタリの最高の日和となりました。

相模湖駅を過ぎると、車窓からの眺めは、しっかりと山肌に付いた雪景色が、朝日に輝き、素晴らしい光景です。山頂から富士山の眺めに期待感が、おおいに膨らみました。

初狩駅を予定どおり9時30分に出発、舗装道路は薄っすらと雪がありましたが、登山道入口からは5~6cmの積雪があり、小枝に付いた雪のトンネルの、なだらかな道です。

この辺りはまだ安心して歩ける状態でした。

しばらく登ると、滑るようになってきたので、リーダーからアイゼン装着の指示があり、練習してきた成果がありました。「1年ぶりだ」「今日が初めてだ」「何年ぶりだろう」なんて声も聞え、私も何年ぶりかな？・・・

男坂、女坂の分岐では、全員が女坂を進みました。南斜面は時々、雪がキラキラ舞い散り、自然が織りなす情景に心が癒されます。

頂上に着きました。えーっ！まさかこんなに大勢の人が登っていたなんて、驚きです。

狭い山頂は大賑わい、富士山を堪能していただける状態ではなかったです。澄みきった真っ青な空、雄大な富士山、山々の稜線が青と白のコントラストで、はっきり見えるのは珍しい。叶うならば、もっとゆっくり富士山を眺めていたかった。

早々に昼食をとり、下山は田野倉駅に向かいます。気温が上がり、枝に張り付いた雪もなくなり、杉林の中をひたすら下り、アイゼンを外した一瞬の、軽くなった感触を久しぶりに味わいました。尾県郷土資料館で休憩して20分ほど歩くと駅でした。

この度の山行では、リーダーの丁寧な計画と、気づかいに感謝、感謝です。

サブリーダーのお二人、仲間の皆様ありがとうございました。

